

167号 2020.11



パソコン用ホームページURL—— <https://www.kawaguchi-lib.jp/>
スマートフォン用ホームページURL—— <https://www.kawaguchi-lib.jp/opac/s/>
携帯電話用ホームページURL—— <https://www.kawaguchi-lib.jp/opac/k/>
公式ツイッターアカウント —— @kawaguchi_lib



↑スマートフォン用 QR コード↓

携帯用 QR コード↑

中央図書館で鋳物のミニ展示を開催中です



主な材料

鋳型

鋳物製品



石灰石やコークスなどの鋳物の材料、鋳型として木型と金型、鋳物製品として鍋、鉄瓶、羽釜、火鉢を展示しています。

普段はなかなか見ることができない鋳型や、昔懐かしい羽釜などの鋳物製品を、図書館でじっくりとご覧いただくことができます。

鋳物についてもっと知りたいという方には、鋳物に関する図書の展示もあります。

図書館で、地元・川口の魅力を再発見してみませんか？

※本以外の展示物は全て川口市文化財センターからお借りしたものです。



本の道案内

このコーナーでは、図書館員が選ぶおすすめの本をご紹介します。
読む本に迷ったときは、是非参考にしてみてください。
思わぬ発見があるかもしれません。

☐『一生、山に登るための体づくり』

石田良恵/著 樫出版社 2018年刊 NDC 786.1

近年登山を始める人が増えています。中でも65～69歳で登山やハイキングに行く人が多く、統計によると、この年代が全体でもっとも多い割合なんだそうです。この本では、表紙に「何からでも始められる」と書かれているように、負荷が少なくて簡単にできる筋トレやストレッチをイラストでわかりやすく紹介しています。登山に限らず、最近体を動かしていないなと思っている方はぜひ、はじめの一歩に挑戦してみてください。

☐『アライバル』

ショーン・タン/著 河出書房新社 2011.4 NDC 726.6

ある父親が、妻と娘と別れ、船に乗るところから始まる字がないサイレント映画のような絵本。奇妙な動物たちが住む異世界へ行く大勢の移民たちの様子がセピア色の絵で描かれています。字がないことで、絵を読み解こうとする自分自身が、文字、社会システム、習慣など今までとまったく違った世界で働くことになる主人公とどぶり、オーストラリア出身のショーン・タンの描く西洋でも東洋でもない不思議な世界を旅することになります。

☐『さよなら、シリアルキラー』

バリー・ライガ/著 東京創元社 2015.5 NDC B933.7

高校3年生の少年ジャズが主人公のミステリー。ユニークなのは、父親から殺人鬼としての英才教育を受けていたジャズが自分も父のような連続殺人犯(シリアルキラー)になるんじゃないかと恐れつつ、犯人の気持ちに沿い、追いかけるところ。血友病の友人ハウイーや、恋人コニーも魅力的です。続編「殺人者たちの王」「ラスト・ウィンター・マーダー」がありますが、この2作は続けて読むのがおすすめです。前日譚「運のいい日」もあります。

☐『江戸の十二支+α どうぶつえん 面白江戸アートギャラリー』

安村敏信/著 東京美術 2014.10 NDC 721.025

十二支を中心に、ユーモアたっぷりの動物浮世絵を集めたオールカラーの「誌上どうぶつえん」です。十二支の仲間たちやライバル、物語ゆかりの生き物なども、雑学と合わせて紹介しています。一口に「浮世絵」といっても、可愛い絵、迫力ある絵、笑える絵、美しい絵、神秘的な絵、など様々です。動物好きな方はもちろん、日本文化好きな皆さんがじっくりと楽しめる1冊です。



2020年(第74回)読書週間



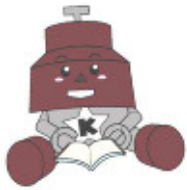
『読書週間』は、戦後まもない1947年(昭和22年)から開催されており、国民的行事として定着しました。今年も以下の期間に標語を掲げ開催されます。

*期間 2020年10月27日(火)～11月9日(月)まで

*標語 「ラストページまで駆け抜けて」



また、この読書週間にちなみ中央図書館では、5階特別展示コーナーにおいて、「本の福袋 かわぐちラッキーバック」の貸出を行います。「本の福袋」は、テーマごとに集められたおすすめの本を中身が分からないように袋につめて貸出されるものです。今回は大人の方むけに、さまざまなテーマから本を集めました。普段は手に取らないような本と出会う機会になるかもしれません。この機会に、ぜひご利用ください! *展示期間 2020年10月31日(土)～なくなり次第終了



「わたしの今年の一冊」 をご紹介します！

図書館では毎年恒例となりました「わたしの今年の一冊」の募集を行います。
今年お読みになった本の中で、「心に残った一冊」をご紹介します。
ご応募いただいた中から選定の上、『図書館だより168号』（令和3年3月頃
発行予定）に掲載させていただきます。



★募集期間：2020年12月1日(火)～年内最終開館日まで

★応募方法：各館備え付けの所定のアンケート用紙に記入し、館内の専用応募箱に投函
してください。または、川口市立図書館ホームページに掲載する「わたしの
今年の一冊」専用フォームから投稿してください。
(アンケート用紙および投稿フォームは、12月1日(火)から設置いたします。)

★募集対象：絵本、マンガ、雑誌を除く図書。

※『図書館だより』掲載につきましては、紙面の関係でご紹介できない場合や、図書館側で文面等を
一部編集（変更や省略を含む）のうえ掲載させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

ご家庭での学習に役立つ！

子ども向けパスファインダー
「としよ★スタ」のご紹介！

パスファインダーとは？

「道 (path)」を「見つける人 (finder)」という
意味で、知りたいことをどのように調べたらよいかを
案内するリーフレットのことです。

川口市立図書館では、子どもたちの学びを支援する
ため、教科書の単元に沿ったテーマで、調べ学習に役
立つ本やインターネットの情報をまとめたものを作成
しています。

「としよ★スタ」は、「としよかんスタート」
「としよかんスタディ」を合わせた言葉で、
「図書館から学びを始めよう」「図書館で学ぼう」と
いう願いを込めた名称です。

※現在、小学4・5・6年生を対象に発行していま
す。



今後、様々なテーマで
発行いたします！

- ♪ 配布場所
川口市立図書館 全館
- ♪ 図書館ホームページの
「こどものページ」でも掲載しています。

「児童おすすめ本コーナー」の紹介

中央図書館の
5階子どもコーナー
にあります！



このコーナーでは、テーマに合わせておすすめの児童書を展示しています。知識の本や物語、絵本から中高生向けの本まで、さまざまな本を紹介しています。

図書館員が心を込めて作成したポップも展示してありますので、ぜひご利用ください。



★今後のテーマ

10月～11月 「へんしん」

12月～1月 「ゆめ」

2月～3月 「ともだち」

お楽しみに！